

# ＜平成29年度 愛知県吹奏楽連盟活動方針＞

## 1 新しい時代にふさわしい吹奏楽活動の広がりをめざして

- (1) 吹奏楽の未来に夢をつなぐイベント、多くの市民に愛される魅力あるイベントづくりを目指す。
- (2) 学校における部活動としての吹奏楽活動について各地の現状、取り巻く環境を検証し、現状に即した吹奏楽部の活動のあり方について検討・提案していく。  
さらに加えてジュニアバンドや市民バンド活動の新たな役割や活動のあり方について研究することで生涯学習としての吹奏楽活動の充実・発展を図る。
- (3) 望ましいフェスティバルやセミナーのあり方について研究し、連盟主催の諸行事に研究内容を具現化する。
- (4) 地域に吹奏楽を浸透させるため、地域イベントの継続・発展を図り、メディアへのはたらきかけを積極的に行う。
- (5) 「つなぐ」「被災地支援」「集まれ吹奏楽仲間」を合い言葉に、東北支援リレー演奏会を継続し、被災地の吹奏楽活動を支援するとともに、県内の吹奏楽を活性化し連携を強化していく
- (6) 連盟が主催する諸行事において、募金活動を行うとともに、各加盟団体にも協力を呼びかけ、連盟をあげて東日本各県（特に福島県）の吹奏楽活動を支援していく。

## 2 吹奏楽活動の促進、啓発のために

- (1) 愛知県吹奏楽セミナーを開催し、地域吹奏楽指導者の育成に寄与する。実績のある講師を招聘し、参加者に対し、有益な講習及び情報の提供を行う。
- (2) 各地区での吹奏楽研修会や楽曲講習会を支援し、吹奏楽活動の発展や新しい吹奏楽曲の紹介、楽曲の研究などを行う。
- (3) 支援を必要とする吹奏楽指導者（吹奏楽指導経験の浅い吹奏楽指導者）を対象に講師派遣事業を充実・発展させることで県内の吹奏楽指導者の指導力向上を図る。
- (4) 吹奏楽指導経験者を、各支部・加盟団体に派遣する事業を行う。
- (5) 市民吹奏楽団・ジュニア吹奏楽団の発展に寄与する活動を行う。
- (6) 小学校における吹奏楽活動の充実・発展を図る。
- (7) 地域での吹奏楽・マーチングイベントを活性化し、吹奏楽を通して世代を超えた交流の充実を図る。

## 3 吹奏楽を楽しむ活動の推進のために

- (1) 「動くコンサート」の充実・発展を図り、より多くの吹奏楽仲間をつなぐ活動を目指す。
- (2) 「吹奏楽フェスティバル」の充実を図る。  
大学・職場一般フェスティバルの充実を図るとともに、各地区の吹奏楽フェスティバルの活性化を図る。様々な方々に活動を知ってもらうように情宣活動を充実させる。

## 4 吹奏楽コンクールおよびアンサンブルコンテストの充実・発展のために

- (1) 吹奏楽コンクール、中部日本吹奏楽コンクール、アンサンブルコンテスト、中部日本個人重奏コンテストのあり方を多角的に捉え、改正した審査方法等の検証を行う。
- (2) 連盟共通の審査員リストの作成を目指し、準備・運営の補助とする。
- (3) 中部日本吹奏楽連盟主催行事（コンクール、個人重奏コンテスト）をより円滑に運営できるよう、さらに工夫する。

## 5 マーチングの普及・発展のために

- (1) マーチング講習会を実施する。
  - ・専門講習と出前講習を開催し、各団体の技術向上を図る。
  - ・技能検定システムの普及やDVD教材の作成などを行い、個人が目標を持って技能の向上に取り組めるようにする
- (2) 無料講習会を実施する。  
これからマーチングを始めようとする団体や講師の転勤によって活動の継続が困難になった学校を講師が訪問し、直接指導する。  
全国レベルのマーチングバンド育成のための支援を行う。
- (3) マーチングの普及活動を拡充する。  
「マーチング大会」や「動くコンサート」などの事業で招待鑑賞を行い、マーチング活動の楽しさをより多くの吹奏楽仲間にも知ってもらい、理解を深める機会とする。

## 6 愛知県吹奏楽連盟の発展のために

- (1) 愛知県吹奏楽連盟公式ホームページを生かし、連盟内の情報交換を円滑にし、一般への広報活動を拡大する。
- (2) 事務局間の連携を図り、諸行事がより円滑に進むよう工夫する。また、各支部、部門等の事務処理の効率化に取り組む。